

主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担 当 課	KPI（成果指標①）								KPI（成果指標②）								R7当初 予算額 (千円)	R7決算額 (千円)	評価	主な取組と成果に対する評価	今後の 方向性	
					指標名	基準 年度	基準値			中期 目標	R7目標値	R7実績値	達成率	指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R7目標値	R7実績値	達成率						
Ⅲ「安らぐまち」の実現																										
インフラDXの推進による市内建設業の生産性向上および人材育成	1	i-Construction推進事業	建設現場でICTを活用し、建設業の生産性を向上する「i-Construction」の推進・普及拡大を目指す。 地元建設業等と連携して、新技術等に関する研修の実施など、受発注者の技術力向上を図り、建設業界全体の働き方改革の実現、魅力の向上につなげる。	技術企画課	「i-Construction」に関する体験会、技術研修参加者の満足度の向上 （事後アンケート：毎年度）	—	—		R8年度までの目標：70.0%	70.0	%	88.0	%	125.7%								500	186	順調	令和7年度のi-Constructionに関する取組は、技術研修5件、現場見学会1件、講演会1件を実施。 当研修は、アプリ等を実際に操作しながら学ぶハンズオン形式で実施しており、参加者からも好評を得ている。また、アンケート結果では約9割が「満足」と回答しており、良好な結果となった。 公共工事でのICTに関する取組件数が増えてきており、一定の成果はでている。	継続
	2	公共工事関係部署における「しごと改革」推進事業	市役所の工事関係部署の「しごと改革」を推進する。 また、公共工事に携わる市内建設業者の利便性向上を図り、「新・担い手3法」が目指す建設業の「働き方改革」を推進する。	技術企画課	庁内工事情報共有システムの利用率の増加	R4	25.0	%		R7年度までの目標：80.0%	80.0	%	100.0	%	125.0%								1,794	1,616	順調	工事検査依頼を庁内工事情報共有システムで行う運用に改め、検査課へ検査を依頼する工事についてはシステムの利用を必須としたことで、利用率が大幅に向上し、業務の効率化が進んだ。